

令和7年度 第3回野洲市スポーツ推進審議会要録

会議名 令和7年度 第3回野洲市スポーツ推進審議会
開催日時 令和7年10月29日（水） 13:30～14:25
開催場所 野洲市役所 2階 第5会議室
出席者 委員 会長：山本博一委員、副会長：松並典子委員
委員：駒井朔男委員、松崎剛和委員、間岩太郎委員、森地信晴委員
市 市民部次長（文化スポーツ担当）、文化スポーツ振興課長、文化スポーツ振興課担当
欠席委員 外田順一委員

傍聴者 0名

次第

1 開会

2 あいさつ

山本会長

3 議事

(1) 野洲市スポーツ推進計画の時点修正(案)について

資料1に基づき事務局より説明

・第2回審議会で出された意見等に基づき修正した箇所を説明

⇒提案どおり承認される。

（主な意見等）

（委員）前回話をしたラジオ体操の件について、学校は地域の活動に任せているとの話があったが、PTAが無くなってきており、学校と地域の連携はどのようにしているのかとふと思った。PTAの地域の代表者がいない現状で、学校がどうやって夏休み中の子どもたちの把握をしているのか。学校と地域の連携の在り方はどのようにしているのかということが腑に落ちない。

（事務局）前回のラジオ体操のご意見については、計画には反映していませんが、ご指摘のとおりPTAが無くなってきており、学校と地域の連携については疑問を持たれるところもあります。そこまで踏み込んで担当課と協議していませんでしたので、一旦預からせていただき、回答ができるようなら次回審議会で回答します。

(会長)この件は、スポーツ推進の計画の中だけでなくいろんな地域の活動に関わってくることなので、むしろ次期計画を策定中の教育振興基本計画の審議の中で議論されることかと思う。

(委員)国スポの練習会場にボランティアとして参加して中主中学校に行ったが、グラウンドが草だらけで体育の授業はどこでされているのかと思った。また、体育館の照明はまだＬＤＥ化されていないくて授業や部活動をするにも暗いのではないかと思った。

(委員)野洲北中学校の話だが、グラウンドのフェンス際の草刈りの手伝いをコミセンに依頼されたが、草刈り機が入らないところだったので断られた。学校から地域に草引きをお願いしたいと回覧が回ったが、行き違いがあって上手くいかなかつた。学校と地域のつながりはどうなっているのかと心配になる。部活動も地域の力を借りてと言われているがいまいち連携ができていない感じる。

(委員)野洲中学校では、校長の名前で保護者に依頼があり、保護者と教師と生徒が一緒に作業をした。除草作業はやはり人海戦術が一番効果的で上手く作業ができた。

(委員)野洲北中学校では、子どもたちに1mずつ割り当てて作業した上で地域と一緒にやれば早くできるよねと学校に提案されたが上手く連携が取れなかつた。

(会長)こうした問題は学校運営協議会の中で議論して、みんなに理解してもらえばいい方向にできるが、そうでないところもある。運動するためにはグラウンドや体育館をきちんと整備していくかといけない。グラウンドの管理のこともこの計画に直接関わってくる話なので。

(委員)全国体力・運動能力、運動習慣等調査だが中学校の記録は全国平均を上回っているのではなかつたかな。

(事務局)中学校の結果ですが、中学校2年生については男女とも野洲市は全国平均を上回っています。男子は、全国平均が41.86、県平均が42.15、野洲市が42.33です。全国を0.47、県を0.18上回っています。女子は、全国平均が47.37、県平均が46.93、野洲市が48.93です。全国を1.57、県を2.00上回っています。教育委員会に聞いたところでは、中学校2年生の結果は、ほぼ毎年全国平均を上回っているとのことで、野洲市に特化したことではありませんが、運動を苦手とする生徒も中学校に入って運動部に入部ということがきっかけで、運動を始めることにより体力が向上してこのような結果に繋がっているのではないかと話されていました。

(委員)中学校の運動部に入部してきた特に何も運動していなかったような生徒が、2年、3年部活動をしていると変わってくるんですよ。継続してスポーツする機会があるから小学5年生の時から伸びている要因はそこにあるのかなと思う。これが運動部活動の意義かなと思う。

(委員)中学校の体育祭を見たけれども、1500mは走らない、800m以上は走らないんですよ。以前は短距離や中距離、長距離を走る種目があったが、校長先生に話を聞くと体育祭、祭りだと言われる。中学生が玉入れをやっている。走るのは選抜リレーくらいでこれが中学校の体育祭かと驚いた。

(委員)このスポーツ推進計画をどのように実践していくか、計画に書いていることを実践していかないといけない。やればできるということを示していかないといけない。中学校で部活動の活動をして、高校に進学、卒業して、さらにその先でも競技をしている。なぜそれだけ続けられるのか、継続してきたからこそこのようない結果が出たということを理解すれば取り組みの意味は出てくると思う。

(委員)小学校に入る前の段階がポイントではないかと思う。キッカケづくりが大事。

(委員)運動の機会がどんどん減ってきてている。小学校の長休みも暑さ対策でグラウンドに出てはいけないとか、運動する時間がない。

(委員)体育館に空調が整備されて、そこで思いっきり運動することができるようになれば変わってくると思う。

(会長)小学校の点数から中学校の点数に伸びているということは学校での取り組みや部活動などで何らかの効果が出ているということなのだろう。やはり、運動する機会を作っていかないといけないということだと思う。

(2) 野洲市スポーツ推進計画の時点修正にかかるパブリックコメントの実施について
資料2に基づき事務局より説明

- ・パブリックコメントの実施方法等について説明
- ・計画の修正を要するような意見等があった場合、その対応は会長、副会長及び事務局の協議に一任いただくことを提案

⇒提案どおり承認される。

(主な意見等)

特になし

(3)その他

(会長)せっかくの機会なので委員の皆さんから何かありましたら発言ください。
(委員)国スポ・障スポが盛況のうちに終わったが、この盛り上がりを如何に繋げ

ていくかということが大事だと思う。

(委員)学校から子どもたちが観戦に来ていたが、このような大きな大会の試合を観る機会を与えたことはとても良かった。地域からも良かったとの声を聞いた。子どもたちもとても喜んでいた。試合会場でも、子どもたちの声援で大変盛り上がっていた。選手の仲間意識は凄いものがあったし、テレビで観ると実際に会場で観るのは全然違う。子どもたちにとってもいい刺激になったのではないかと思う。

(委員)滋賀県の歓迎は凄かったというコメントが新聞に載っていた。野洲市の会場も観戦される方がたくさん来られて本当に盛りあがった。

4 その他

第4回野洲市スポーツ審議会の案内

- ・1月下旬から2月中旬にかけて開催日の調整をする。
- ・今年度最終の審議会の予定で、野洲市スポーツ推進計画の時点修正(案)についての答申(案)をまとめていただくことになる。
- ・市長の予定との調整がつけばその日に答申いただきたいが、日程が合わない場合は、後日会長に答申いただくことも選択肢として調整するので了承いただきたい。
- ・令和8年度の予算編成の状況に応じてにはなるが、新年度の事業等についても報告を予定している。
- ・パブコメに意見が出された場合の対応結果や次回の日程については、早めに連絡するように考えている。

5 閉会